

氏名	水 島 孝 明
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博乙第3179号
学位授与の日付	平成10年3月25日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	Gastrobiliary Motility in Patients with Chronic Pancreatitis as Assessed by a Single Noninvasive Test (非侵襲的単回検査法による慢性膵炎患者の胃胆嚢運動 機能異常の検討)
論文審査委員	教授 辻 孝夫 教授 原田 実根 教授 田中 紀章

学位論文内容の要旨

慢性膵炎患者では消化管運動の異常が報告されているが、その異常は報告により異なり、またそのメカニズムについての解明も行われていない。そこで慢性膵炎患者の胃・胆嚢・全消化管の運動能を測定し、その異常のメカニズムにつき検討した。慢性膵炎患者では、胃排出時間が短縮しており、これは膵のリパーゼ外分泌と相関していた。さらにアルコール多飲者についても同様の結果であった。しかし、自律神経機能異常は胃排出異常に関与していなかった。また胃液分泌は差がなかった。空腹時の胆嚢の大きさは慢性膵炎患者群と対照群で差がなかった。食後15分の胆嚢収縮能も慢性膵炎患者で低下していたが、30分以降は有意差ではなかった。この原因は特定されなかった。全消化管通過は慢性膵炎患者と対照群で差がなかった。慢性膵炎患者の胃・胆嚢運動は障害されており、そのメカニズムとして膵外分泌不全が示唆された。

論文審査結果の要旨

本研究は、慢性膵炎患者では消化管運動の異常とそのメカニズムについての解析を行うことを目的に、体外式腹部超音波断層撮影装置を用いる運動能測定法と膵外分泌能ならびに自律神経機能検査を行った。その結果、慢性膵炎患者の胃・胆嚢運動は障害されており、そのメカニズムとして膵外分泌不全が示唆されるとの貴重な知見を認めている。

よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。